

○カッコソウロゴマークの使用に関する要綱

(令和3年1月1日施行)

(趣旨)

第1条 この要綱は、カッコソウロゴマーク(以下「ロゴマーク」という。)の適正な活用を図るため、ロゴマークの使用に関し必要な事項を定めるものとする。

(デザイン)

第2条 ロゴマークは、別図のとおりとする。

[別図]

(使用の促進)

第3条 市長は、多くの人に環境保全に対する意識啓発を図るため、ロゴマークの積極的な使用を促すものとする。

(ロゴマークに関する権利)

第4条 ロゴマークに関する一切の著作権は、桐生市に帰属する。

[著作権法(昭和45年法律第48号)第27条][第28条]

(使用対象者)

第5条 ロゴマークを使用できる者は、次に掲げる要件を全て備える者とする。

(1) 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条に規定する営業を行う事業者該当しないこと。

[風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)第2条]

(2) 桐生市暴力団排除条例(平成24年桐生市条例第13号)第2条第2号に規定する暴力団又は同条第6号に規定する暴力団員若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者でないこと。

[桐生市暴力団排除条例(平成24年桐生市条例第13号)第2条第2号]

(使用の申請)

第6条 ロゴマークを使用しようとする者(以下「申請者」という。)は、使用しようとする日の2週間前までにカッコソウロゴマーク使用申請書(様式第1号)に見本品又はデザインを添えて市長に提出するものとする。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。

- (1) 市又は市の機関が使用するとき。
- (2) 報道機関が報道、広報等の目的で使用するとき。
- (3) その他市長が特に認めたとき。

(使用の承認等)

第7条 市長は、前条の規定による申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、ロゴマークの使用を承認するときはカッコソウロゴマーク使用(変更)承認通知書(様式第2号)により、使用を承認しないときはカッコソウロゴマーク使用(変更)不承認通知書(様式第3号)により申請者に通知するものとする。

2 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、ロゴマークの使用を承認しないものとする。

- (1) 法令若しくは公序良俗に反し、又はそのおそれがあるとき。
- (2) 市の品位を傷つけ、又はそのおそれがあるとき。
- (3) 特定の個人、政党若しくは宗教団体を支援し、若しくは公認しているように誤解させ、又は誤解させるおそれがあるとき。

- (4) 不当な利益を得るために使用し、又はそのおそれがあるとき。
- (5) 自己の商標、意匠等として独占的に使用し、又はそのおそれがあるとき。
- (6) 市の事業又は市が認めた関連事業を推進する上で支障を来し、又はそのおそれがあるとき。
- (7) その他市長が使用について不相当と認めたとき。

3 市長は、第1項の使用の承認をする場合において、ロゴマークを適切に使用させるため必要があるときは、使用の申請に係る事項につき修正を加え、又は条件を付することができるものとする。

(使用料)

第8条 ロゴマークの使用料は、無料とする。

(使用期間)

第9条 ロゴマークの使用期間は、使用を開始する日からその日の属する年度の翌年度の末日までの範囲内とする。

2 前項の使用期間は、これを更新することができる。この場合において、使用承認期間は、同項の規定による。

3 前項の規定により使用期間を更新しようとする者は、期間満了の7日前までにカッコソウロゴマーク更新届(様式第4号)により市長に届け出なければならない。

(遵守事項等)

第10条 ロゴマークの使用承認を受けた者(以下「使用者」という。)は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 使用承認を受けた目的以外の目的又は用途に使用しないこと。
- (2) ロゴマークのイメージを損なう使用をしないこと。
- (3) 指定した色、形状に従い、ロゴマークを適正に使用すること。
- (4) 原則として、ロゴマークに「豊かな自然を将来へ」又は「カッコソウ」との表記を付すこと。
- (5) ロゴマークを使用して自己の商標若しくは意匠に使用せず、又は商標権、意匠権等の知的財産権の申請をしないこと。
- (6) ロゴマークを使用する権利を第三者に譲渡し、又は転貸しないこと。
- (7) 使用承認を受けた使用期間が経過した場合は、直ちにロゴマークの使用を取り止めること。

2 市長は、次に掲げるものについて、桐生市の推奨を表すものでないことをホームページ等で明らかにするものとする。

- (1) ロゴマークが掲載された商品又は印刷物等
- (2) ロゴマークが掲載された商品又は印刷物等を発行した企業

(変更承認申請等)

第11条 使用者は、ロゴマークの使用目的、使用期間又は使用方法を変更しようとするときは、あらかじめカッコソウロゴマーク使用変更申請書(様式第5号)に変更後のロゴマークの用途又はレイアウトを確認することができる書類を添付して、市長に申請しなければならない。

2 市長は、前項の申請があったときは、その内容を審査し、変更を承認したときはカッコソウロゴマーク使用(変更)承認通知書により、変更を承認しないときはカッコソウロゴマーク使用(変更)不承認通知書により申請者に通知する。

(完成品の提出)

第12条 使用者は、ロゴマークを使用して作成した商品又は印刷物等の完成品を市長に提出しなければならない。この場合において、完成品の提出が困難と認められるときは、その写真の提出をもって代えることができる。

(承認の取消し)

第13条 市長は、使用者が次の各号のいずれかに該当するときは、当該承認を取り消すことができる。この場合において、使用承認を取り消された者は、直ちにロゴマークの使用を取り止めなければならない。

- (1) 偽りの申請その他不正な手段により承認を受けたとき。
- (2) 承認の内容若しくはこれに付した条件又は法令に違反したとき。
- (3) 第5条各号のいずれかに該当したとき、第7条第3項で付した条件に違反したとき又は第10条第1項各号に掲げる事項を遵守しないとき。

[第5条各号] [第7条第3項] [第10条第1項各号]

2 市長は、前項の規定により承認を取り消したときは、使用者にその旨を通知するものとする。

3 市長は、第1項の規定により承認を取り消したことに伴い、使用者に損害が生じることがあっても、その責めを負わない。

(損害賠償)

第14条 使用者が前条第1項各号のいずれかに該当し、市に損害を与えたときは、使用者は、その損害を賠償しなければならない。

(争論等の解決)

第15条 ロゴマークの使用に関し、争論又は争訟が生じたときは、ロゴマークを使用する者の責任において解決しなければならない。

(補則)

第16条 この要綱に定めるもののほか、ロゴマークの使用に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和3年1月1日から施行する。

様式第1号(第6条関係)

カッコソウロゴマーク使用申請書

[別紙参照]

様式第2号(第7条、第11条関係)

カッコソウロゴマーク使用(変更)承認通知書

[別紙参照]

様式第3号(第7条、第11条関係)

カッコソウロゴマーク使用(変更)不承認通知書

[別紙参照]

様式第4号(第9条関係)

カッコソウロゴマーク更新届

[別紙参照]

様式第5号(第11条関係)

カッコソウロゴマーク使用変更申請書

[別紙参照]

別図(第2条関係)

